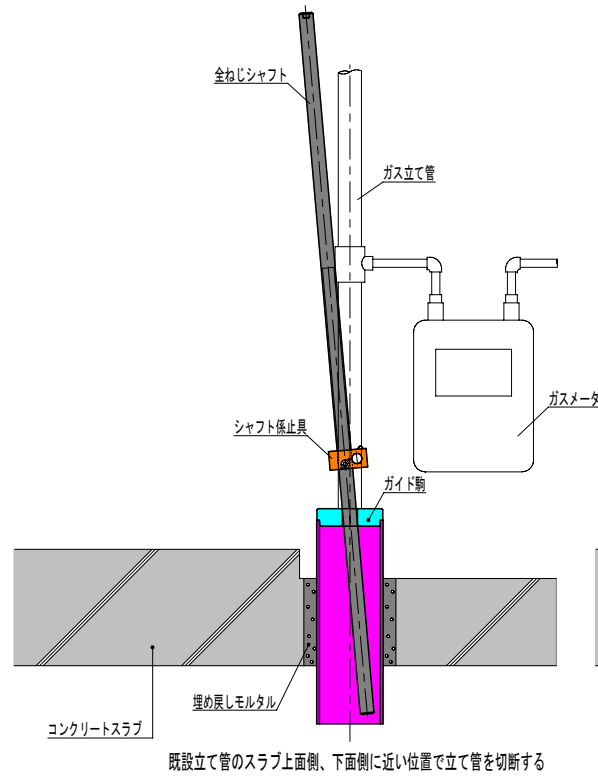
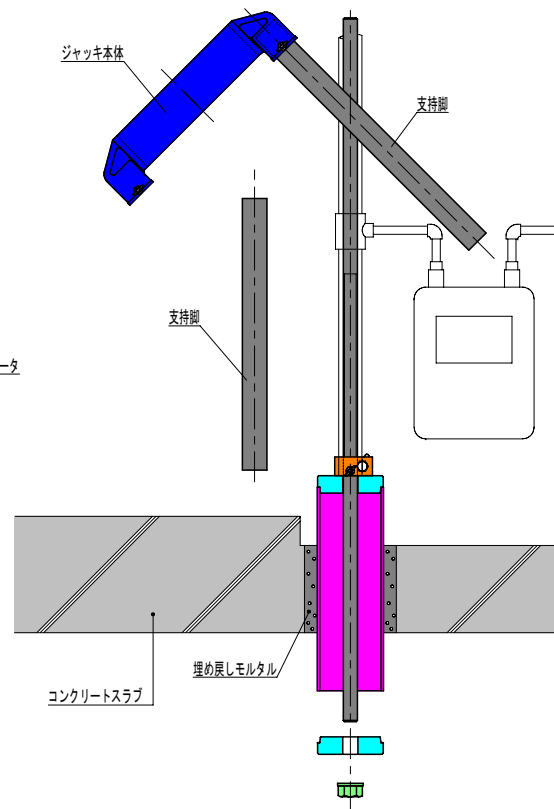


油圧式PJ-350による立て管の更新手順図 2013/3/18

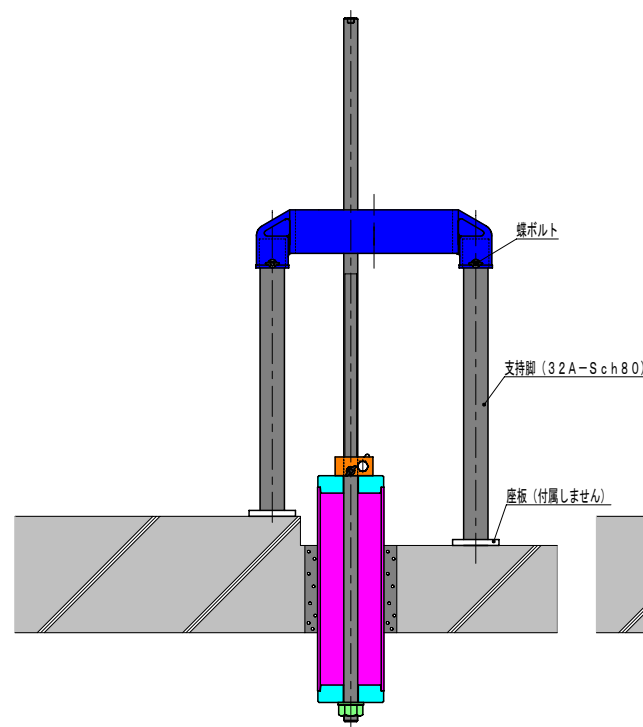
① ガイド駒を既設立て管の上端に取り付ける
全ねじシャフトの下端から計測して、立て管の全長+60mmの位置にシャフト係止具を取り付け、挿通する



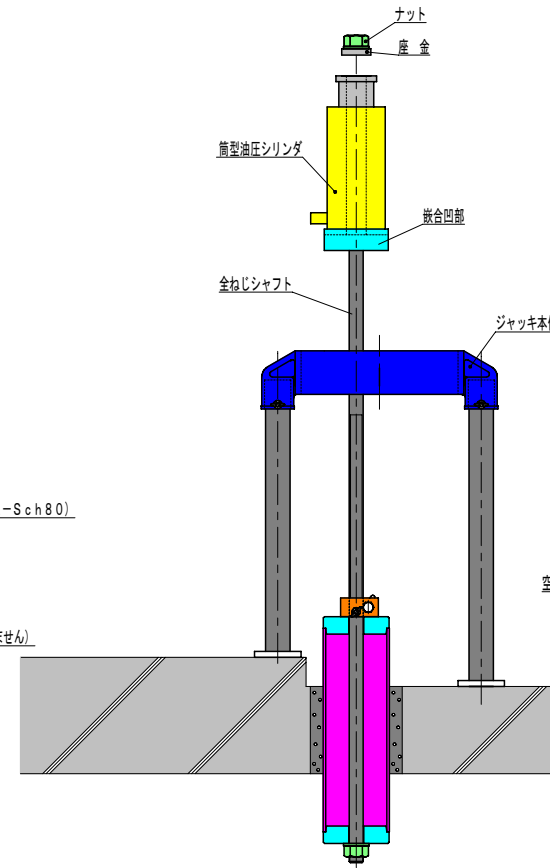
② 邪魔な配管等を選別して、ジャッキ本体、支持脚を搬入する
シャフトの下端に引き上げ駒を挿通しナットで固定する



③ ジャッキ本体に支持脚を取り付ける
支持脚の下端に座板を取り付け、集中荷重を分散させる
注意：座板は現場に合ったものをご用意下さい

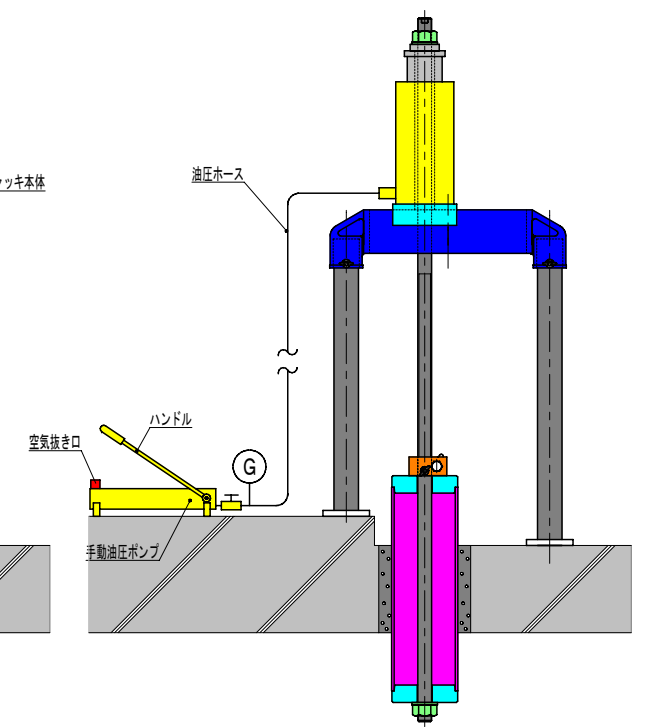


④ 全ねじシャフトの上端から筒型油圧シリンダを挿通し、ナットで固定する

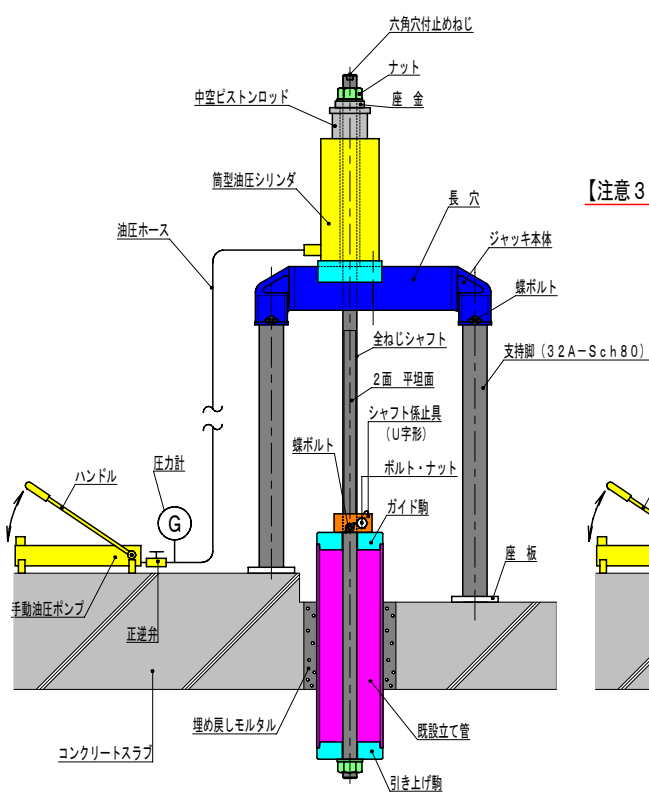


⑤ 手動式油圧ポンプを油圧ホースで繋ぐ

【注意1】 予めシリンダやホース内の空気抜きをしてください
(詳細は裏面参照)

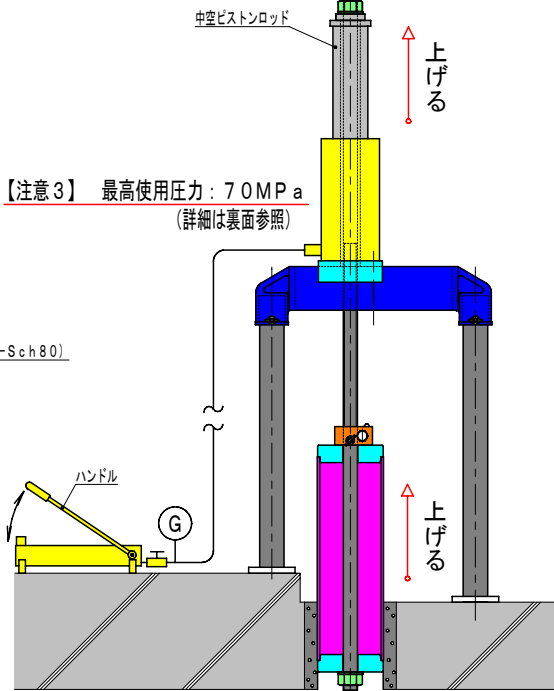


⑥ 引き上げの準備完了

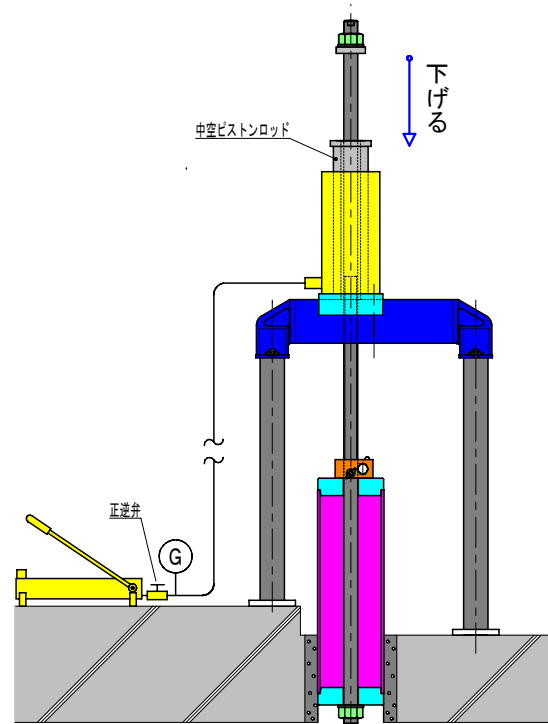


⑦ 油圧ポンプのハンドルを上下させて、ピストンロッドを押し上げる

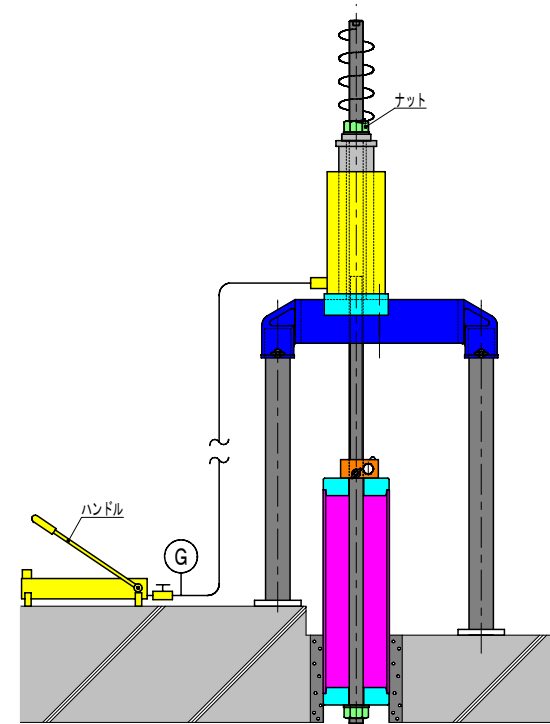
【注意2】 シリンダストローク：45mm
(詳細は裏面参照)



⑧ 正逆弁を切り替えて減圧しピストンロッドを下げる



⑨ ナットを下降させて下げたピストンロッドの上端に当設させる



⑩ 再度ポンプのハンドルを上下させて、ピストンロッドを押し上げる

